



姉妹都市のカナダ・オンタリオ州リンゼイ市（現カワーサレイクス市）から交換学生が来名しています。昭和48年から相互に受け入れを実施していて、6月に高校を卒業したジェイコブ・カリーさん、ジェシカ・ベッキングさん、ロビン・カラハンさんの3人が、8月21日までの日程で滞在。さっそく名寄高校のあんどん行列に参加するなど、市内各高校の学校祭やてっしフェスティバル、盆踊りなどに参加して市民との交流を深めています。

## 7/6 リンゼイ市から交換学生

## 7/8 「落ち穂拾い、夏」が完成 新たな壁画の誕生



ピカイチふるさとを創る会（松原寛充会長）と智恵文の景観を創る会（今藤正美会長）は「農業施設は巨匠たちの美術館～田園をいどころヨーロッパ絵画～」をテーマとして、JA道北なよろ智恵文小麦乾燥貯蔵施設に、フランスの画家ミレーの代表作「落ち穂拾い、夏」を描き、除幕式を行いました。完成した絵は、高さ7m、幅5.3m。

市内外のボランティア参加者、市立大学名誉教授・松岡義和さん（北見市在住）や学生の協力を受けて制作したもので、4週間の作業期間中、延べ170人の参加がありました。

## 7/8 ふれあい広場2007なよろ

障がいのある人もない人も、喜びや悲しみ、苦しみを共に分かち合いながら暮らせる社会の実現へ明日からできることを見つけることを目的に、ふれあい広場2007なよろが開かれ、好天にも恵まれて3,000人を超える市民でにぎわいました。ふれあいの広場、ボランティアの広場、ふれあいの店などが設けられ、ステージでは中名寄少年太鼓などが披露され、最後の合唱・合同演奏で来場者は心を一つにしていました。



## 全国大会に出場



左から炬口くん、荻野さん、樋口さん

名寄高校陸上部の<sup>たきぐち</sup>炬口諒輔くん（3年）、新聞局の荻野百合香さん（同）・樋口詩帆さん（同）が全国大会に出場します。

炬口くんは高体連全道大会にて、男子8種競技で3位に入賞し、全国高等学校総合体育大会・陸上競技（佐賀県）に出場します。同校新聞局は、第11回全国高校新聞年間紙面審査で入選し、代表で荻野さんと樋口さんが全国高等学校総合文化祭・新聞部門（島根県）に参加します。

7月23日に市役所名寄庁舎を訪れた3人は、全国大会へ向けた抱負を力強く述べていました。

第53回平和音楽大行進が行われ、市内の小中学校を中心に、市内にある多くの団体から約1000人が参加しました。

名寄小学校で行われた開会式では、同実行委員会のあいさつに続いて東中学校吹奏楽部の見事なドリル演奏が披露されました。名寄小学校を出発した参加者は、南5丁目と南6丁目を通って南広場まで市内を進行しました。



## 7/10 平和への願いを込めて

## 7/22 ふるさと工房館がオープン

道立サンピラーパークにまた一つ、利用施設が増えました。新たにオープンした「ふるさと工房館」は、陶芸、織物、木工クラフトなどが体験できる学習施設で、研修室や多目的作業場、陶芸作業場、陶芸窯などを備えています。テーブルカットや風連御料太鼓の演奏でのオープンセレモニーに続いて開かれたふるさと工芸祭では、編み物、スタンドグラス、木工クラフト、機織、陶芸などの多彩な体験教室に多くの市民が参加していました。

